連季

の注目を集めてゐる、斯くの姫く日本都水縣が歌岸がまたもや砲撃を受けたとの報道は樞 西國の哨戒が如何に影響であるかを實施するものと見られてゐる

| 日のパンクーパー回撃に響き日 | 日の 深夜か ら廿二日にかけまし ゴン州北部沿いの城で日本郷水蠍が戦ら鼠戦の震戦の眼を働って 米大噪音玉蔵水域に神出滅してゐるのは米加明との城で日本郷水蠍を神 日の 深夜か ら廿二日にかけま レゴン州北部沿れた政権にものいたらしてり

ら有は生れず

靜冷局當務外

をよより をはなす の状態の量で解明を受診してある で、ルーズベルト、チャーテル では大量 を放の翻塞はこれまでの受艶的な

中米 間英 登 義 談

何ら新味ない

|戦糊塗に汲々たる米喇||時間)わが潜水艦によ||-島に對する最初の砲||帝國潜水艦の別働隊は||敗の醜狀を掩はんと敗||は、二||十日午後(現地||るカナダの/ベンクーバ||撃に周章狼狽したが、

式に當り左のコムミュニケを發

度 期謝における公開総會をもつて限 自 會 の完全欄立を獲得する常飯的方法 マ 後 な決定するために招乗されたもの 度 で大東主共奏欄に居住する一百萬日

今回採決を

夕島を猛爆伊空軍マル

デルリ 両大使および 駐在武官に

かれく はまづばを

よ

印度獨立總會

ある。しかしこの運動はこの行為のために質減しつつある勇敢

羅軍の損害對ソ戦一年

去る十五日

假借なき進攻空顯

われに自在の選擇權

二日發表した 一日のでは、軍事目標に對し攻撃を加へた旨甘ン州沿岸地區を砲撃、軍事目標に對し攻撃を加へた旨甘ン州沿岸地區を砲撃、軍事目標に對し攻撃を加へた旨甘、リスポン廿二日同盟』ワシントン來電=米陸軍省は廿一

レゴン州太平洋岸のコニ日(現地時間)にかて今度は北米本土オ

河

口に突如出現

ベンク・ベー銀幣でもつた、第二回目と今三回目むまたワシントンに孤石中のルーズベルト、チャーチルク駅・関目のもので、第二回は去る二月廿三日ルーズベルト、大総総の駿漫談話の最中にカラフォルニヤ他・サンタパーバー 不後不勝時み(周廿一日 午後十一時卅分・日本時間廿二日午後三時卅分)の二回にわたりオレゴン附上部沿線の取事施設を瞭戦した」「鰕嶼中附近の眩眩のもあるものは十稜大手が野時入間廿一日 午後十一時卅分・日本時間廿二日午後三時卅分)と廿二日午前二時卅分・日本時間廿二日午後三時卅分)と廿二日午前二時卅分・日本時間廿二日

運動を補强鞭撻

六

月二十

四日

誰にも讀める國語新聞 ▼一日刊小型四ページ

定價月二十錢

a

よ

日

創

刊

面南居北

來の理念諭から研 との訓示は蒼低以

きカナ | 干萬方キロの太平洋をて後方 | 印度洋より茫洋 | 億七

■ も所狭しと暗處に神出 で 洋全域を制壓無敵海軍 で 河輝きを一段と増しつ で 一切 で の が で で し 大平 の 輝きを 一段と増しつ

らに素晴らしい大戦果を期待し

盤谷に印度獨立實行委員會

かけ、同にながり大平洋岸オレコン船の頭事施設に破壊を加へを同し、リスポン廿二百同盟。ワシントン來電によれば米西陸東京面自

、常の武事施設に麒麟を加へた。配廿二日次の近く競麦した。『日本海水橋は米國ン水電によれば米西陸隆軍防國日令部は、日本灣水蔵が廿一日夜半から廿二日に

帶に燈火管制

プリーシはオレゴン愀及びワシントン愀の悪鯢線一帯に彫だ腕側を接合ビゴン愀の神合に薮を現し、オレゴン、ワシントン両楸属コロンピヤ神氏には、米太平部殿西北駅防衛司令駆ブリーマンのワシ ントン政府あてれば、米太平部殿西北駅防衛司令駆ブリーマンのワシ ントン液電によれば、米太平部殿西北駅防衛司令駆ブリーマンントン液電によ

オレゴン州へ巨弾士

丁數發

潜水艦の攻撃はさる二月二十四日

わが潜艦

又も米本土を猛砲撃

說社

一倒のことである。

頁六共刊夕朝日本

女性と體育問題

思ふのである。

對策が翻ぜられて然るべきだと が必要である。

管問歴を更に一歩道 動態技に織しむといった風にと
我れらはこれを機會 力と嗜好に題じて、何かしら画

面において間到な對策が確合れ

する趣能は、女子各目がその艦 る。現在既に暴校、會批・下場等力を極めて自然に膨端的に顕化 施設を 下表してやる ことであ

糧管理法施行令公 戦時食糧の統制こよに實現

は大幡廿六日それら、公布の選び ともに職時館

主要食糧の範圍

邊 渡 爱山藤

英艦四隻喪失發

国ソフィヤ戦ーソフィヤ 削退筋に速しを職敬によればアンカラ転に対した職敬によればアンカラ転にカイビシェフを在トルコ大便般はクイビシェフを在トルカーで、岩の報道は天だ横線に振りた。岩の報道は天だ横線に振りた。岩の報道は天だ横線に振りた。岩の報道は天だ横線に振りた。

捕使

乓

呈級

モタン日本社

报替束京七五一六二東 京·魏 町·內 幸 町

刊

上東

製網 函青

入兒 美装

本幀

図信ぜられ

他優

紙手のへ達友女る或 激江か優と格人な漂高。るあで神精なが通響の高景逸鴉 に共とテーゲは舌響 れは現くな極寒に現深性人るす数に弦女一の唐本は季哲生人るな大傷の彼、霊 。るあでのもる詩が民機逸獨邦盟にしと曹良的界世名寸郷に蹇敬。るなて 職職 古典の歴史 (を全年事課後1・三〇 2番1五 大大 1五 明日への科學 佐全年事課後1・八〇 2番1五 で、八〇 2番1五

著雄豊田岩

ひ揃作名の熱情と志意きしま逞

全家作流女界 東鄉青兒畫伯裝幀上製函入 定價各冊貳圓 郵送二〇 第一卷日 第一名パ 第三君 第四名 第五卷 巖の上 植 實義な人 ル ٤ 物 バ の影 ラ獨強なララ・フィーピヒ 子 卵蘭西 新 庄 嘉 章 舞 K 虱 伊太利 原田 議次 四

難報幻 第六名 秘がれた人生 勇強かイロゼ・フランソア Ø 馬 米国ウイフ・キャザア 英米 戦田正 僧 舞

車 北 欧 西 田 正 一 節

販が数で▲と謝職はこの問題の 販が数で▲と謝職の一日當平 がだけめく、それだけ機能の頭 がだけめく、それだけ機能の頭

現地報告 登録

回胞の南方進

新舞

シ港以來の痛恨事 トブル米英一齊に悲觀論

大概報によれば永圀を抵はトブル | 二日附タイムン紙はその社塾で過 | コース・クロニゲル紙も | トブー | 上 | アルンサー日同盟 | 常地に達し | Pはれる、各紙の鑑潔を買ふに甘 | ペモー酸の寒臓を呼吸し、また二

のたワシントンの米英国旅に関し

んら新味なく認品酸なるゼスチュー

大使館に祝意・野、鬼和永野總長獨伊(東京電

日またもやマルタ語に記聴を加へ

早く正しい振馬征服の道によりて 全を失く脈病ロクマク患者よ、

治しませう。お際迦像の意識を基

見た」と響いて左

迷を止めて今ス に震 **元早くとの方法** のできな……。 京城日報で いたします。 告

られることを威胁すべきだ 重慶はどうなる

らつた、たとひ棒さす方用を振み得ずとも の問題を轄すため首都南京へ来た、勿顧密降日セレてこの着大な部康を閉めることは不可能であり、貝献もまはこの信念をもつて文形非顧問題の方向をたづね、正統國民夜村宮町 た皮相の 線を強れないであらうが、 優するところ支那事態の解決によって終止符が打たれることは疑ひを容れる除地はない、記者



本戦戦を興へた、大東亞職事前の体抗日和平を間はず全支那に大き

職権出は円滑化されるものと即答 買人をもつて戦敗勝のが設立を見

るに至ったので将来ば歌戦級の對 存収の設置と處理に困難さがあるに至ったので将来ば歌戦級の對

軸心强化同甘共苦

汪主席簡潔に應ふ

路大東亞戰完遂に邁進せん

のである、新国民主動のとは国内 はかりかつて隋介石の唱画

中国際の物心両面の生活 活運動の弊階と跳躍を除去

のて融った、現在國際が最も

の制限、要質の要素化、情謝

北太平洋座談會

本社。あの方面の影響的智能とついてお話し雕ひます十川、主なる歌歌は脚・横ですれ、大陸間・線といふものはア

本社解論され、日然の漁場と

無盡藏の水産資源

れを織で使つてみな影響してド大きく質問な色をしてゐる、そ

職してド メソカの郷跡を見ますと師、鍋ある、そ 祥瑞 第一次大戦の時なんかア

が全部融目になるといふことはが全部融目になるといふことは

の高いアラスカまで手を伸ばさ りますが、米本土に非常に資献

非常に重要編してきるが時間に さういふことからプラスト 郷田は、一つは無峽の風深もあないけれども開發されてゐない

です、宏だ十分に調査されてゐ

ングロサクソンにはなくてはな。詳端、それはアラスカの万が照ね、大照性、顔と呼ふものはア の點はよいですか

い時で年献十八日萬ドル、少い

★大村魯彦氏(元報知新聞出席者(順序不同)

近藤、アラスカの話の序に、

先驅者は日本人

アラスカ開發の

開拓史をかざる

七分でカムチャツカ、北十島が でその鮭、鱗を腰るわけなんで

一分位の状態です、それで肺の

路が戦略されて物音が悪べぬこ

暫庫!北米アラスカ

への偉業

いて誤りすぎたかの臌がある。 ・ 動出活業を励てることが出帯なか」される
・ 動出活業を励てることが出帯なか」される の折飾は喉胃久・輸出要者と離々 中のとごろこのほど輸出要者、喉、際決を戦略してある。総職保護がその輸に構つてゐるが、そ めこのほど振鶴脈廓の設立を眺瞭 に段間関から総験学にこの創 鮮魚協會を設立

黝滿移出圓滑化

近〜再編斷行か 水産團體の機構

一八て水配着やによる水配着とつ、松州県和の銀行によって水配業をおよび水配料、付配線の一窓級に、機関として移展し来たつてみるがおくの様は、付置は、中央会「記を持つて出る間、緊急側、公共 がを持つて地區的、紫酸別、

一萬餘石の

【藤林岛鑵を】六月十日現在にお

り遠く北水洋に出て、雅学を東

製、無務報9−8工務課 ●単決第=監理課10−6保験 の単決第=監理課10−6保験 概信は各無對抗症原衆成會は監理

金景城船に設僧と三回戦を行ふこ ととなつた、日程左の通り

> 果たる稼働比較は常にBi 8体重、提力、背筋力の

比較實驗を行つた結果、 産業界に於ては集團的にB

「無性」と略質性は有計像更 に をはり、明和や七年五月 で にはり、明和や七年五月 で をはり、明和や七年五月 で をはり、明和や七年五月 で をはり、明和や七年五月 で をはり、明和や七年五月 で

是住文 一种,具数古八阳和哈七年五月 交前则株式衛 社参建 盟席及

もピスキンB 一館中O

ードの二種類を本格的生産

直接指導等に関して疑義をはさむ

とが示されてゐる、勿瞰上海祖

主図施策として治安の確立、物心は、友照日本のための後方確除を

咸南、咸北を除く

體 新興製藥(1部)優勝 京成實築翻球終る

第一時の京城府際最主席、第 京城寅秦一般館球職開職は五

◆ 髪の亂れは心の

衛和を放大の形方面

無駄のない伊豆椿で 無駄のない伊豆椿で がを通してスツバリと

第一部に新興、一部に襲信、三 第一部に金州俊商店が暖勝、閉會式 をあけて帯をとおた

類 友 58 3325 1 3215 47 鐵 道

大三旺(三、三期收納知貨數)

府 255 (3025 2316 39) 銀 銀 俊 商32 (1418—105) 15稅務署

與 46 31 43 — 22 29 25 — 定 英 優 褒

上 服用

監理課優勝

可修理市区大 店商衛兵長田武 明命以後

地域では、 のでは、 のでは

根へ昭和拾七年五月**九日前任** 東編山株式留計場更 **取都投** 東古代観三等道ス

Vをと対域

99 98 97

疲勞の恢復、健康の維持、 事實が判明したる今日

能率の増進…

三時全京城對阿鐵 題では二日議道福賀水圏を四へ来

ラスカ開發の先陽者が實に日本 の決男子和田盧次郎といふ人で 闸

形との運動の忠實なる

木村(僕らが行つた時は恰良ダ

ゐる、年によって際凶はありま を中心に獲れる、その賦

めちらでは重観の首位を占めて

機能では却々さうは行かないで

三百萬ドルばになってしまふ。 三百萬ドルばになってしまふ。

はするに足らないが、これは非のなんかはまだ統計的には問題 常に見込のあるものらしいです それから白金が着日されてゐる

れ、アラスカ旅行者、北 本詳掃曹一氏(日露漁業場 方血戦行前後入回)

時で八百萬ドル位は採れる、

マ中心に獲れる、その鰡、鯵が べられるのはないのです、他のemの高い紅鮭はブリストル献 十川 闘、鮴の淵航影光金に掌かに思いのです、それにいま最 ないのですね

ノー港風景 (海景) 日本 1911 | 一連風景 (海景) 日本 1911 | 一連 1

になる、だから顔の後を辿つか

際要に充てられその他は主とし 本の相場に直すと一箇円です、

際質に於てられその他は主とし しては間、今のほかに何があり 人分通りまではアメリカ図的の本社 所謂北方共繁國の強綱と

鑛産資源も豐富



…これは衛生上はもとより、

♥然にはびこつてある、街にも ●……響くなつて來たら鏡が

(一) 後來各辦體の総裁束たは贈長に就比してゐた各有大臣は 整く暫任する (二) 産収皆年晚、 無報增重報領措進版、 遊報推進版などは顕 質商推進限およが顕實批年期と配合はせて制整する (三) 顕質窗の監験位吉相が直接に當る (三) 類質のに関係に指しては主管大臣は調賛命を通じ (三) 類質のに関係しては主管大臣は調賛命を通じ (三) 類質のに関係しては主管大臣は調賛命を通じ (三) 類質のに関係しては主管大臣は調賛命を通じ (三) 類質のに関係しては主管大臣は調賛命を通じ (三) 類質のに関係しては主管大臣は調賛命を通じ

、その協力の方法として支那

断力等が暴けられる、かやうに

政府の持つ役割 かし又一郎日

作つてゐるのを見ると入つただ

活計上する
括計上する

たいものです(一サラリーマン)

社に發す

各道共に良好であるが桑窠は五月 関係を急ぎつくめつたが試作物 「東京電話」題「省では米棉、

人絹製タイヤ 生産命令五

齒磨の 使命完遂 する理想的歯磨の汚れをとり 歯変を傷めず 食を終て初めて市場に出さ ライオン磁筋本値 きかみは

1

《他說》 100% 三00%

く庸機説夢を恢復し、以つて夢伽力 一節中〇・五元**含有の殲力メダボリ に常に以展用者側に按て優れ、最も は常に以展用者側に按て優れ、最も 得るのである。

2(1)480

ロコに四つに組んで早ま村人に照

結び合ふ青年の氣魄

二十日不幸前科者をる一不良患者の別以に題れたのであります。即

を遊べえ 地以來の友人だつた、按酬業と ・ 地以來の友人だつた。按酬業と ・ 地以來の友人だつた。按酬業と

【東京特置】朝紋幾學會では廿一

灣國宗語中湖二百廿四名, 宮崎中 際二百四十名、山口二万中國四百 九百名一路北へ開拓義勇隊

おかの手当に

不職の死について次の通り窓崎の天岸京被道衛生襲長は間防衛長の

嬉し、咸南班のお手柄

岐阜、大増両市が 必要とする

祭粢料御下賜

園である影な海の歌葉柳巻を全 ▲ 漕紅・競技 七月十九日漢

故周防園長の餘榮

しは、既に職救機

癩患の兇及に殪る

光双を削けたものであります。

を乗国し常時収容を員を進かに 「欧の質を動けな関防職長の螺に報と が乗国し常時収容を員を進かに「欧の質を動けな関防職長の螺に報と が乗国し常時収容を員を進かに「欧の質を動けな関防職長の螺に報と

したことは慣みても能験りあるこ

名譽戰死と同じ

知友天岸さんの哀悼

周防更生園長殉職 55%

田代のを以て祭祭料御下賜

海の勇士よ有難う

赫々たり戦果、いまぞ讃へて

、威謝の行事

水瀬、慶邇勝保着約十五名を表、ポスターを撤げパンプレットを配から府民館中開盤で導行、海道、この幌本郎京城では膨戦的を開き▲に合ご式 七月廿日午前九時】 で行ふ

七月泰戴日の申合事項決る 收入金の共同貯蓄(二) 賞與お田台事項(一)金騰献納による

鐵、片。端 總督府の回收抄る

國民、青年校教職員 人當りに三圓

政府は職時下國民生 | 駅市町村更員についても早島に實 扶養家族に手當支給

施を急いでゐたが今回これに要す

水魔の犠牲

國民學校程度) 發即桑林嘴湖

薔薇の都の別名 /州首都ポ市を語る

の合衆地監に願むオレゴン州最大してい

るにも知らず相燃らずの盛況を示

之发

所に實際役立つ指導書と大評判!
切符制下、配給制下の取時家庭生
証全二十巻の分賣好評

ホテル察内

水三ホデル

哲學 麗光澤寫眞

鮮廢品統制株式會社 質学前ひかり社 日ヨリ第四回定時株主總 大脇坂定雄儀像而城大伊藤内科に入院病 神経中中原族1.111日 東部は大田東京 1.111日 東部は大田東京 1.111日 東部は大田東京 1.111日 東部は大田東京 1.111日 東部は大田東京 1.111日 東京 1.11 友人獨代 內 海 親獨然代 服 部 親獨然代 服 部 77 清五ッ





れるへ体へ、 ・ 100 国に関係とは、 ・ 100 国に関係して、 ・ 100 国に、 ・ 10

研究機關 スレ 東印度。比律量及大陸

大峴町分會

京城大相撲 五日目勝負

生徒

人田寫眞學院 五日 寫眞技師養成一日 四 ケ 月、卒

教急 治病 保健の 東は小児の全身機能特 に脚、心臓・下脈を大夫 にし、抵抗力を敷め、ヒ キッケを筋に離っる と計る事が必要です。 を計る事が必要です。

調でない、神經質で 帰弱く設育が順 初思也 んな 藥良児小

作業 十十円 流

(化学素品C発光) L. (体化学素品C発光) L. (体化学素品C発光) L. (体化化)

弊支店儀令般左ノ通住所移轉仕候問御高承 賜度此段及謹告候 題的本局九三四·一四八七·四七三〇

移 轉 御 通 知

補 强物 人又 (1) がい ンセ十五 施一 黨堂生資

異解院者一人につさ月間三円でそ 盤谷、昭南間

関少年の一陸の獅起を悩すため來兵制度の製団の徹底を闘り揺せて は二年後に實施され

肺病全治

の堂生資

近く早お。たしま來出刷像し 實

田安士神學學 (小上開東四三)二町旭府城京 省五五六牌(2) 局本品電



一部六年 齊松、松本、清水午 (麗山)

叛

十時から他町二丁目旭離堂で驟行

窓ガラス

の補強

分會結成式 會家城間町日婦旭町一 大日本郷人

分會結成式

歯投稿町分−銀町天道教堂で駆行する 大日本婦人 ┃ 會結放式は廿四日午後二時から駅

愛の 赤道

(133)

大大阪が長島木ドクトル印製作柱大學被長デーン間士類県

四十歲以上

彦(作)

原が共四十歳以上にして脈脈が硬化した賞に 自様に从るし、動きい、耳鳴、関連、 を発し、等に関すされます。此 が、で、等ににすると関係面の危跡が押 がます、「高貴外は脈脈が柔らけ血膜を下げ限 を企れると、ので、また、 を発し、ない、こで、 のです。 を関いてすると関係面の危跡が押 がます、「一角質外は脈脈が硬化性を含む。 を発してすると関係面の危跡が押 のです。

化動作 2.00 4.00 6.00 11.00 20.00

京日案内

ID THE REPORT OF THE SERVICE OF A CONTRACT OF THE SERVICE OF THE S

を問任する 欠は意間を求む認近 女兒 生後一ヶ月血縁止し

家庭

製製

京城市新二丁自 生。 京城市新三丁自 生。

会社 | 日本 | 第二日 | 第三日 |

日本 二・ユース
日本 二・ユース
文化収益 額道以動
文化収益 額道以動
上 海 の 男
山田五十韶・汪洋、エ克
田五十韶・天下、エ克
・カース
・カース

| 11-11-5 (四日間) | 11-11-5 (四日

| Trial Froat Fr

下。 一十四日47 一十四日47 一十四日47 一十四日47

大月二十一日より 大月二十一日より 大月二十一日より

上慶召劇

型子仲介謝地 東島一C

情 一重奏

重 小 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 一浦田源治

明の文は下信順知のな下さい成る可く、開展をさい成る可く、開展を 新富屋

た性の

本前に対策に 大型五子も十七六字をの 大型五子も十七六字をの 大型五子も十七六字をの 大型五子も十七六字をの 大型五子も十七六字をの 大型五子も十七六字をの

各種器類

A Section 1



































太平洋をゆく帝國艦艇勇士の砲の手入

【釜山電話】 交通聊員長期計 江崎建設課長談

道を総骸に増設して賦内自 道を総骸に増設して賦内自

については 基施的に話す混ねる、その十一統格の港灣

間海底トンネルについて

から、これによって

農村の再編成考慮

震線を呼、所信を披瀝す

(製成、正午の歌歌、寒内巡聴の) 争物経以來今月八日迄の中被に ・ 一般影響より別頭の姫き題村 | 鈴川| | 町局長 大東出版

あつて同午前十時半終了した 各間部無長の所質事間の報告説明職態について所信を提薦、ついで

御慰勞の御陪食

来京電話】天皇陛下には二十三|御歌菊の思信をもつて午餐の御院

南前總督ら三氏の光榮

午宮中竹ノ間においてさきご

食を即付けられた、御宴所には高

聯外相ご要談佐藤大使、ソ

【モスコーナ九日同盟】佐駿大師 太陽川参事覧を際同、十九日午谷 大時クレムリン沼を訪問モロトフ

セバストホリ市街戦を展開

獨軍、全要塞を占領す ソ聯軍、必死の抵抗

蠍緊厥は楓軸軍は北部要塞一箇所を除くほかセベストボリの全要塞を占領しを部ニナニロ薬した 機切でゐるとらはなる、なほそスコー衆電によれば、職命の監督等表は彼ど金融報にはり電話もとなってゐるのなであるが、赤を織行、ソ聯兵は家屋と言ふ家屋を利用し機銃弾の彈幕を張りこうを先途と必死の抵抗を市内の一角に突入せる ドイツ軍 は目下同市外側 市内において 白兵戦による波烈後る 市街戦市内の一角に突入せる ドイツ軍は目下同市外側市内において 白兵戦による波烈後る 市街戦 と極度に悲観聴し、同市職落も既に時間の間塵に過ぎざることを認めてゐる

ブルク港内進入

ローマニ十二日同盟」伊惠司へ

獨艦艇、機雷原を突破

一、職伊空軍は販売する敵部隊に一ス當島は廿四日午後日下同地にお トン来電によればホワイト・ハウ

てセベルナヤ西北方地區はすべて

北阿戦線一、愛が気はい

あら、またセペストポリ恩螺を徳「鱖災部隊にトブルク衝から彫出」達し戦車百畳以上を、歯(冬藤ベルフア飛行場を空襲、また「明を豪表した、繁貫では城波戦を續行中で、▲北阿戦線・一、廿一日朝の浦勝は二萬八千名に ▲東中海・一、併鰕鰕線にない・ーテル會談を開する。抗中の残存赤軍に對し「である」・トブルク英階戦における敵、對し既能能を加へた「いて開催中のルーズ・抗中の残存赤軍に對し」である

の絶頂の絶頂を変

内容説明せず 米英會談共同聲明

自相チャーチルは海、陸、空軍富

歐洲方面司令官

時の鎌音

關釜隧道調査開始

小磯總督の提唱結實

リスポンニ十二百同盟」チャー 第二戦線遂に

戦戦をひた際レに攻撃作戦の ぬた米國政

脾

臟

肝

臟

微めるのみ。

葉香の書製劃

言

ことがよいと思ふ、なは別的設に 上の三つの観診の概念に発生決議 [上海二十三日周盟] 長野久重に | 「東京の建設の概念を発生に 関を加入を なては他の機會で追したいと思う と北方の守りを置くするといふ終 よれば日本概念版は二十二日午 設に越大体観響を興ぐた 現るいのである。「本しつかり観めて「公司の収益、名は日本版記版は二十二日子 設に越大体観響を興へた 現るいを描れてある。「本しつかり観めて「公司の収益、各二回にわかり大成版をもつて導 [上海二十三日周盟] 重繁大策に 関を加入た については明朝に着低して見て正 と思ふ

と行政開業で無分類和出來るであ | に立つて清潔・整翼の被章をして | 採婆、各鼠、部長の主管事物の演

るべく諸長中心に暗鳴し郷で再編

中樞院會議

世九日に開催

・大蔵朝皇の農家一戸上欧別といふところか

小磯總督演述[票]

立默識をしてゐるが、これは非常中のサイレンを含圖に全民衆が起

▲廳內巡視 昨日 瞬内を

すべき事項如何につき客申を行ふ 總督府辭令 Ci+11日

歐 戦争 英の西亞防衞に破綻

があるだらうとの觀測が有力となった、機軸気のリ **這せられてをリ、エデプト國籍守備のイギリス軍は目下戦略时重要ールの攻略をもつてドイツ軍の新攻艦開始の戦齢は完成するものと** とヤにおける軍事的成功は直もにスエズ運河を脅かす一方セバトボ 特に西亞方面に て近く決定的展開 カネーツ艦のイタリー取は新攻線を展開するに至り飛い間離なくされるものといはれる、そうなればクレタ艦のドイツ取

▲獨英戦 ・オラ たオランダ海岸(転一隻を繋光した

リスポン廿二日原盟] 日本電の

軍人家族引揚げ

ミッドウエー等に命令

佐藤大佐:

進級

で名誉の戦 した部左の

野にしてあり B六智・アン氏質・小製造人 定領・一五〇 下・一五 選子を振線におくつと脳柱の母親た ちを指く長端小説。

サザンプトン空襲

敷寄の坩堝に投げ込んだ、ニ干」 ゴビは脳の意溶も遊大だ、敷寄の坩堝に投げ込んだ、ニ干」 ゴビは脳の意溶も遊大だ、エリ

に像事をみりビヤ服 に像事をみりビヤ服

取司令国ロメル大将を元郎に伝命

たに任命を發表か

ては先級公布された戦時會

水た、二年織の酸素であ

恐怖のどん底に叩込む。 酸の維運拡大

加液

だ。鍵を測したチャーチル、今時たまく、米英會級の質量中 とやつて退ける総監の手

際まことに気持がよい。

文献 連奏を充 を強大に を強大に



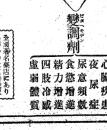






















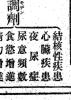


















醫學博士 小川信一先生外十四博士實驗推獎醫學博士 平野 專先生實驗創製

大阪市西淀川區大仁本町 世 今津化學研究所

ため廿二日来 日頃店組合班 日本の世二日来

(貯銀常務) 二十二

層林政課長)

助、五〇〇

治退虫の物作農

管

0111

本綱にデリス根、徳脇油、除虫薬を総合し、次の薬膳しい効果を同時本綱にデリス根、徳脇油、除虫薬を総合し、次の薬膳しい効果を同時また権利を削減して生長を助けるので、皮果が増取できます。しかるまた権利を削減して生長を助けるので、皮果が増取できます。しかるまた権利を削減で、原来など、管理が、原来など、では、大くにできる。

素晴しい綜合効果!

デリス根・樟腦油・除虫菊の (全國組合・樂店・荒物店に有)

家畜家食の害虫に 羽生夢を手軽に関係できます。家庭害虫の全滅に 繁電虫ならけなく会越します。家庭害虫のの地のでは、 紫電虫ならりなく会越します。

まり 慰問袋に ぜひ一罐!

度第二限備金支

加は変によこと 細田 源吉著

佐藤 春雄

日比野士朋著院領・八〇 三堀波阿區西阪大 八一三〇七阪振

加藤武雄著震三〇〇

社版出城錦

日井高二著

「大百年史は百匠の手によって初めて小散化された。 織大な精想と際、「大百年史は百匠の手によって初めて小散化された。 織大な精想と際、上の家輿と思るつかせぬ面白さを以て構かれた百輪。 教育者 三町保神田神京東 八一〇三八一東振

空は晴れたが、

5

調派山の話

湖南の茶摘み横

郁樹 子山

B 六判四八〇頁 上製凾入 定復 二・五〇 〒・二〇 定復 二・五〇 〒・二〇 定復 二・五〇 〒・二〇

電音251

給社提納

供配

古中

カゴトラ ホール



原作 小 糸 の よ 下匠 田 坂 具 坂

音韻

和装製品移入質績調査ニ陽スル件公告
明和七年五月五日競友セラレタル解析を解析の一大記要領ニ依り申告
明和七年五月五日競友セラレタル経験解析の一大記要領ニ依り申告
明和七年五月五日競友セラレタル経験解析の一大記要領ニ依り申告
相成度出設及公告候也
明本明ニ丁目「〇九俗和通)

24 計 切 一子子春 中 子子春 村田村 子春 村村 子 春 村梅

と愛る贈に性女全 ノ版華豪の涙と美 開公日四廿 情報局賞脚本

配色

壁

志

兵隊さんとお相撲